

受付番号：2020-1-1193

課題名：

全身麻酔後のシバリングに対し、薬物加療(ペチジン)を必要とした症例の疫学的検討

1. 研究の対象

2010年4月1日から2020年3月31日までに、全身麻酔後にシバリング(寒気で全身が震えること)が生じ、症状緩和のために投与する薬剤(ペチジン)が投与された患者様

2. 研究期間

2021年3月(倫理委員会承認後)～2022年2月

3. 研究目的

全身麻酔中は体温低下を来しやすく、いろいろな加温法を用いて体温維持に努めています。しかし、ある一定の頻度で、全身麻酔終了後、シバリング(寒気で全身がふるえること)が生じます。ときに、重症シバリングに対して、ペチジンという薬剤を用いて加療することがあります。

これまで発生したシバリング症例を電子麻酔チャートから抽出し分析することで、その傾向がわかり、予防法を見出せる可能性があります。

4. 研究方法

過去約10年分の電子麻酔記録や電子カルテより、対象患者様の情報を取得し、様々な角度から検討を行います。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、身長、体重、麻酔法、疾患の種類、手術の種類、麻酔時間、手術時間、鎮痛剤の投与量、出血量、加温法

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織

本学単独研究

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：

東北大学大学院医学研究科麻酔科学講座

杉野繁一

〒980-8575

住所 仙台市青葉区星陵町 2-1

TEL 022-717-7321

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合